

明日の空知川を語る会 News【第 2 号】

平成 19 年度 第 2 回「明日の空知川を語る会」が開催されました。

= 事務局から =

- ・ 日時：平成 20 年 3 月 5 日（水） 午後 1 時～午後 3 時
- ・ 場所：滝川市総合福祉センター

当日は、委員 12 名が出席しました。座長の滝川河川事務所の長南所長から挨拶があった後、事務局から今年度実施された空知川での活動について報告しました。続いて、各河川事務所等の今年度の工事（活動）実施状況、来年度の事業概要等について説明が行われました。次に、空知川に関係する各自治体から川との関わりを含めた様々な活動について情報を提供していただきました。意見交換では、「さめぶちたまりバー」の整備や活動について議論をしていただくと共に地域住民等と連携した「維持管理」等について議論していただきました。「さめぶちたまりバー」は、自然を活かした整備とすること、活動を継続するには、自らが楽しむことが必要であること、維持管理は、地域と連携して行うべきであるなど活発な議論が展開され、今後の整備に関する貴重な意見をいただきました。

参加者の主な意見

たまりバーの整備について

- ・ たまりバーでの自然を生かして活動するという考え方には同感である。
- ・ たまりバーの多目的広場の整備はたまりバー整備の基本的な考えである自然を生かすということと矛盾しないように進めなければならない。
- ・ たまりバーは空知川が開発される前の自然な状態であるのでその価値を活かして活動すべきである。



第 2 回 明日の空知川を語る会の様子

(敬称略)

平成19年度 明日の空知川を語る会 委員名簿

氏名	所属
植村 正志	赤平ラブリバー推進協会
奥井 正勝	たきかわ農協 赤平支店
倉橋 昭夫	森林研究者
黒岩 岳雄	(社)ふらの観光協会
平塚 麻利子	自然観察指導員
森下 博之	滝川「川の科学館」
山田 昇	砂川観光協会
岡部 豊	滝川市 建設部
金田 芳一	砂川市 建設部
熊谷 敦	赤平市 建設課
佐々木 之孝	南富良野町 企画課
里 博美	富良野市 建設水道部
湯浅 哲也	芦別市 経済建設部
野田 剛三	上川支庁 地域振興部地域政策課
藤永 聖治	空知支庁 地域振興部
伊藤 英明	札幌土木現業所 滝川出張所
三浦 孝利	旭川土木現業所 富良野出張所
秋好 輝美	旭川開発建設部 富良野河川事業所
只野 数明	石狩川開発建設部 金山ダム管理所
長南 道雄	石狩川開発建設部 滝川河川事務所
野上 毅	石狩川開発建設部 滝里ダム管理所

(五十音順)

- ・さめぶちたまりバーでは自然を活かすと言うことで植樹を行ってほしい。空知川にある実のなる木（ナナカマドやオニグルミなど）なら良い。

維持管理について

- ・活動する場の維持管理は自分たちの手で行うことは当然のことである。
- ・利用する箇所の維持管理については、普段の利用の中で、協働して行うということを発信していかなければならない。
- ・地域の人達と協働で維持管理するには、普段から行政や地域との信頼関係を築き、その人達の協力を得ることが必要である。
- ・たまりバーの維持管理は、たまりバーの存在を知ってもらい、維持管理はみんなが行うと言うことを認識してもらうため、近傍の団体と協力して行うことが良い。



語る会における活発な討議の様子

活動について

- ・ボランティアばかりでなく、活動する人自らが楽しむことが必要である。
- ・たまりバーの活動は、機が熟してきていると思うので「会」を作って行うことが良い。
- ・他の団体と連携するためにも、たまりバーにおいて活動する会が必要である。
- ・連携は行政主体となると難しい面がある。
- ・活動は、自ら楽しみたいなどその場が魅力的であることが続ける秘訣である。
- ・連携も大切であるが、たまりバーで活動する人達が、色々なグループに参加することも活動を長続させられると思う。

- ・会を作るときは比較的簡単であるが、会の活動を続けていくのは大変であると思う。
- ・少人数であっても興味のある人を集めて活動を進めていくことが良い。
- ・スタンプなどを作りその場を知ってもらう等工夫をこらすことがよいと思う。
- ・他のグループのイベントと繋げる様な工夫が出来ないか。
- ・ダムカードのようなものを作成し、広域的につながったイベントができると良い。

その他

- ・住民に空知川を知ってもらうための情報発信をすべきである。
- ・連携は、人と人のネットワークを築くような方向で行った方が良い。
- ・これからの整備においては地域住民が参加でき、そこでの活動が長続きできるような方向で進めていきたい。
- ・川を軸とした色々な連携が地域を活性化させると言うことにおいて大事である。
- ・「語る会」での意見を参考に空知川の河川整備を進めていく。

来年度のお知らせ

本年度は、今回をもって「語る会」を終了しますが、来年度も「語る会」を継続し、今後の河川整備を実施する上で地域の皆様の意見を参考にしていきたいと考えております。開催日が決まりましたら、滝川河川事務所等に開催案内を掲示いたします。

また、「明日の空知川を語る会」は公開で行っております。どなたでも傍聴できますので是非ご来場くださるようお願いいたします。

ご意見やお問い合わせは、
『事務局』

石狩川開発建設部 滝川河川事務所 計画課
〒073-1103 樺戸郡新十津川町字中央 89
TEL 0125(76)2211 FAX 0125(76)2181
まで、気軽にお寄せ下さい。